

市原の自然：野生植物

2020.07.29「市原の自然：野生植物」

7月29日(水)の1時間目を使い、1学年は総合的な探究の時間に1学年地域探究プリントを使用しながら「市原の自然(野生植物)」について学習しました。

市原市内には、種子植物やシダ植物で見ると、約1,700種類が生育されているとされます。これは、千葉県全体で記録されている種子植物やシダ植物の約65%に当たります。授業では、早春から秋にかけて見られる代表的な野生植物について学習しました。授業で紹介した野生植物は、以下のとおりです。



早春の野生植物



コブシ



アブラチャン



キブシ



アズマネザサ

春の野生植物



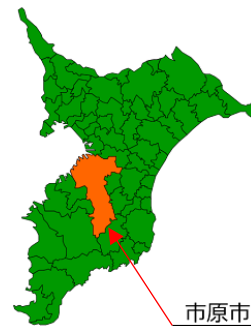
カタクリ



イチリンソウ



エビネ



夏の野生植物



ヤマユリ



スズサイコ

秋の野生植物



ワレモコウ



アキノタムラソウ



キバナアキギリ



タコノアシ

市の花

「コスモス」
S63.11.10 制定

市の木

「イチョウ」
S45.6 制定